

ハウジングファーストの 思想と実践

～上京の精神医学～

まず、安心できる「住まい」を。
その人らしい暮らしの
スタートを支える支援を
考えます。



2026年6月27日(土)
15:00～17:45 (14:30 受付開始)



60名 (会場内マスク着用)



会員無料 / 非会員 1,000円 (資料代)
※振り込み 6/22 まで



井之頭病院 1号館 9階 大会議室
アクセス →

<http://www.inokashira-hp.or.jp/hospital/access.html>



QRコードからお申込みください
(締め切り 6/22)

<https://forms.gle/YSBP44RpeHiCFaYE7>



とうきょう会議 研修部会
kensyu.tokyo.kaigi@gmail.com

～研修開催趣旨～

最近では、「本人中心」「利用者主体」といった考え方が重視されています。一方で、私たちの支援には利用条件や生活上のルールなど、支援者側が定めたさまざまな枠組みが存在しています。「本人主体」を掲げながら、その前提となる条件を私たちが決めている現状もあります。

本研修では「まず安定した住まいを確保した上で、本人のニーズに応じて支援を行う」という「ハウジングファースト」の考え方を学び、私たちが日頃当然としている支援の条件やルールを見直し、より本人主体の支援のあり方を考える機会とします。

当日は、精神科医として臨床に携わりながら、ハウジングファーストの実践に取り組まれている熊倉陽介氏を講師にお招きし、その理念と実践についてご講演いただきます。

話題提供として、大橋廣一氏には不動産事業者側の現状や「貸し手側の思い」についてご報告いただき、志村敬親氏からは現場の内部を踏まえながら、「ハウジングファーストの理念を大切にしたい支援」を地域で実践していくために、支援者に求められる役割やアプローチについてお話しいただきます。

プログラム

15:00～15:05	開会挨拶 (5分)
15:05～16:15	講義 熊倉陽介氏 (精神科医/東京大学医学部付属病院精神神経科 助教) ハウジングファーストの思想と実践 ～上京の精神医学～
16:15～16:25	休憩 (10分)
16:25～16:40	話題提供① (15分) 大橋廣一氏 (江戸川区立障害者就労支援センター) 精神障害者の居住支援における現状と課題 ー不動産会社との接点からー
16:40～16:55	話題提供② (15分) 志村敬親氏 (福島学院大学福祉心理学科 講師) 「貸せない」と「借りられない」のあいだをつなぐ ー「部屋の借りづらさ」の解消に向けた 支援者の役割ー
16:55～17:45	パネルディスカッション (50分)
17:45	閉会・アンケート

会場案内

井之頭病院 1号館 9階 大会議室
〒181-8531 東京都三鷹市上連雀 4-14-1

- ☑ <電車>
JR 中央線 三鷹駅南口より
徒歩 10分
- ☑ <車>
駐車場有 (有料)、
駐車台数に限りあり



参加費・振込先

とうきょう会議会員 (参加費無料)
とうきょう会議非会員 (資料代 1,000円)
振り込み: 6/22 まで (期限内をお願いします)

振込先: ゆうちょ銀行
一三八支店 番号 0156890



問い合わせ先

精神障害者地域生活支援とうきょう会議 研修部会
(担当: 蓮沼/ガーデニング)

TEL: 03-6908-0285

MAIL: kensyu.tokyo.kaigi@gmail.com



会場案内

井之頭病院 1号館9階大会議室（〒181-8531 東京都三鷹市上連雀 4-14-1）

< 電車 > JR 中央線 三鷹駅南口より 徒歩 10 分

< 車 > 駐車場有（有料）、駐車台数に限りあり

会場周辺図



井之頭病院 敷地内図

